

とんねる日和

能代河川国道事務所
第8号
2019.11.22

はやいもので今年も残すところあと1ヵ月ほどとなりました。
最近では雪も降り始め、一気に冷え込むようになりましたね。
残りの1ヵ月、寒さに負けずに乗り切りましょう。
それでは今日も、絶好の「とんねる日和」—。

掘りすす
メーター



11月22日時点 403m 小繋トンネル
進捗率：約35% 全長1.153m

現場探索日記

—現場で活躍する機械たち—



「吹付ロボット」

掘ったトンネルが崩れないように壁にコンクリートを吹付ける機械です。小繋トンネルの吹付ロボットは鋼製支保工もセットすることが出来る優れたものです。

小繋トンネルは、火薬による発破で岩盤を砕いた後にトンネルが崩れないようコンクリートを吹付けて補強し、さらにトンネルの形をした鉄で出来た枠（鋼製支保工）で補強をしながら掘り進めていきます。吹付ロボットは、トンネルの補強作業には欠かせない機械です。

小繋トンネルでは、現場内にあるバッチャープラントと呼ばれる設備でコンクリートをつくっています。つくったコンクリートをコンクリートミキサー車でトンネル内に運び込み、吹付ロボットと連結、吹付ロボットで吹付ける。という流れになります。

Q.バッチャープラントって？

バッチャープラントとは、吹付コンクリート施工で使用するコンクリートを製造する設備のことです。砂利、砂等をバッチャープラント内で混ぜて製造しています。バッチャープラントの詳しい様子はまた後ほどご説明します。お楽しみに♪



鋼製支保工



コンクリートを吹付けている様子

掘りすす
メーター
647人

現在までのトンネル工事等
への延べ見学者数です。

—編集後記—

現場に着くと丁度トンネルの内壁にコンクリートを吹付けていました！
このように掘削、補強を繰り返しながら徐々にトンネルが完成していくのですね。
次号もトンネル工事の気になる部分をご紹介します！お楽しみに★
それでは明日もトンネル日和♪